

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童療育教室らふいん

公表日 令和7年 5月 28日

利用児童数

23

回収数

23

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	2			・清潔感があり空間が明るく活動環境良好です。 ・スペースは広くないが、活動は工夫されている。	・法令で定められた基準を満たしておりますが、活動スペースが十分とれるように今後も工夫していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	4		2		・基準を満たし、資格を持った職員配置を行っております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	1		2		・2階へはエレベーターの使用が可能です。室内はバリアフリーになっていますが、トイレに段差があり必要時は改修を検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1				・整理整頓を心がけ、安全な空間作りを工夫します。 ・アルコールの手指消毒や教材のアルコール消毒を継続します。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21			1		・お子様の特性に応じた専門的支援が提供できるよう有資格者の配置や職員研修を活用し、資質の向上に努めております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	1		1		・支援の目的やねらいを明確にし、支援プログラムと支援内容の整合性を図っております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23				・モニタリングごとに計画の達成度合いを確認し、作成してくれている。	・保護者の方のニーズや課題を分析し、サービス等利用計画に沿って個別支援計画を作成しております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21			2		・放課後等デイサービスガイドラインに沿って個別支援計画書（原案）を作成し、適切な支援が行われるよう職員間で話し合い、具体的な支援内容を策定しております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23					・支援日誌やミーティングを活用し、個別支援計画書に沿った支援が行われるよう心がけております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20					・楽しみながら活動できるよう、毎月プログラム内容を更新しております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	4	1	8	・長期休暇中に児童館や市のイベントに参加してもらった。子どもにとっても良い経験になった。	・地域の公園や児童館などの利用で地域の子ともたちと関わる機会を設けています。今後は、地域の夏祭りやイベントなどで地域との交流ができる様検討していきます。
保護者へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23					・契約時や必要に応じて都度、説明を行っておりますが、ご不明な点等ございましたらお気軽にお声掛け下さい。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23					・支援内容を個別支援計画書に沿って説明を行い同意を頂いております。説明後に修正のご希望がありましたら同意を頂いた後でも修正可能です。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	4	2	5	・前回、参加できなかったが、親の交流会があり良い機会と感じた。 ・研修会への参加は現在までしたことがない。	・ペアレント・トレーニング等の研修の情報があれば保護者へ情報提供を行っていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	21	2			・送迎の都度、子どもの様子を伝えてくれ、活動内容の写真も共有してもらえるのでとても安心できる。 ・保護者からの情報提供が足りてないかもしれない。	・子どもたちの1日の様子や気になること(体調面を含めた)など、送迎時の申し送りやLINE等で共有しております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1		1		・モニタリングの際に経過報告やアドバイス等を行っていますが、必要に応じて対応していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22			1		・個別支援会議やミーティングを活用し、共感的支援が行われるよう努めております。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	2	1	7		・ 父母会を開催しています。 また開催の際は周知を行っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	1		4		・ お子様や保護者の方からの相談や申し入れについて、迅速に対応できるよう心がけております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23					・ 日々一人一人の子どもたちへの声掛けや遊びを通してコミュニケーションを図っています。活動の様子を送迎時の申し送りやLINEで伝え、意思疎通が図れるよう心掛けております。お子様への配慮が必要な場合LINEなどを使用しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	2		1		・ 自己評価結果の公表はホームページにて行っています。今後、SNS等を活用し活動予定や活動の様子を発信していく予定です。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23					・ 全職員に勧告し、個人情報には鍵付きの書庫に保管しております。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16		1	6	・ 訓練されているのでしょうか。	・ マニュアルは策定しておりますが、保護者への周知や訓練実施が不十分のため、周知・訓練実施に向けて計画しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17		2	4		・ 非常災害の発生に備えた避難、救出訓練について計画を策定しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19			4		・ 室内活動や戸外活動時の活動計画を作成し安全管理を行っています。ご家族へは活動計画のに基づき、連絡を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1		2	・ 直接的なやりとりをしていない気がします。	・ 事故等（怪我等）が発生した際は、速やかに保護者や関係機関へ連絡を行い事故発生の際の状況について説明を行っております。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	22	1			・ 先生方への安心感を子どもも感じている。 ・ 先生方を信頼して通っている。 ・ 気持ちのコントロールを少しずつ学び、自分の気持ちを上手に伝えられるようになった。迎え時の何気ない会話に癒され感謝します。	・ 子どもたちが安心して過ごせる場の提供ができるよう、施設内・外での研修等を活用し職員の資質向上に引き続き取り組んでまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	2		3	・ 「行きたい」と言うので毎回来しみにしています。 ・ 先生、お友達、カリキュラムに対して楽しんでいると感じる。 ・ 先生方を信頼して通っている。 ・ 気持ちのコントロールを少しずつ学び、自分の気持ちを上手に伝えられるようになった。迎え時の何気ない会話に癒され感謝します。	・ 楽しい気持ちでチャレンジできるようプログラムを工夫し、自己肯定感を高めたいけるような支援を心がけてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23				・ これからも利用を続けたいと思えるような事業所だと思います。 ・ 学校との連携もとれており、お迎え時の申し送りがされており安心している。	・ 異年齢支援になっており、児童発達支援が十分行われるよう引き続き取り組んでまいります。